

300号記念企画

ゴルフの未来について

USGAの取組みと日本ゴルフ界へのメッセージ



現在、日米のゴルフ界が直面する問題には、共通点が少なからずある。ゴルフへの参加率がプレー人口の低迷、地球温暖化でさらに関心が高まっている環境問題など数え上げればきりが無い。こうした問題に、USGAはどのように対処しているのだろうか？

今年の全米オープンで、USGAのエグゼクティブ・ディレクターであるデビッド・フェイ氏に聞いた。

ゴルフマネジメント(以下GM)

GM: 今日はお忙しい中、時間をおとりいただきありがとうございます。ゴルフマネジメント誌が300号を迎えるにあたり、日米のゴルフ界の将来の展望について、考えていきたいと思っております。日本の現状はというと、過去十数年にわたって、プレー人口が低迷しています。この問題にどのように取り組んでいくかが、問われています。アメリカの現状はどうなのでしょう。

デビッド・フェイ(以下DF)

DF: アメリカのゴルフ人口は3000万人の近くになりますが、過去数年間を見ますと、ゴルフ人口は増えていません。このゴルフ人口が伸び悩んでいる理由は、昔

から変わっていないのです。その理由は、ゴルフが難しいスポーツであること、プレーに時間のかかるゲームであること、それと、ゴルフは、他のスポーツに比べて、一般的に費用がかかるためです

GM: アメリカではどういった対策をとられているのですか？

DF: 私どもにとってのグッズ・ドニユースを申し上げます。アメリカのゴルフ業界の様々な関係者、関係機関が、ゴルフの普及・成長のために、協力する必要があります。こうした活動は、関係者がバラバラに違う方向に動いても意味がありませんからね。大きな課題に取り組むためには、創造的なアイデアを出し合って、それを他人と共有する必要があります。幸運なことに、アメリカでは、ゴルフの成長のための方法・対策とアイデアを共有するための組織として「ゴルフ20/20」があります。このグループには、クラブプロやティーチングプロ、ゴルフコースのスーパーインテンデント(コース管理者、日本のグリーンキーパーのこと。スープリ)、プロツアー、そして

ゴルフクラブの支配人、コース設計家、そしてもちろん、アメリカにおけるゴルフの統括団体としてUSGAが参加しています。この「ゴルフ20/20」が創設されたことによって、この組織がゴルフ業界のリーダーシップをとる形で、ジュニアだけでなく幅広いゴルフ振興が行われてきています。

日本をはじめとした、海外のゴルフ業界に提案をすれば、その国のゴルフ界をリードするような諸組織やリーダー達が、協力し合うことが、ゴルフ界の発展にもっとも重要なことと見なされています。そして、このゴルフ20/20をモデルにしたような組織が、どの国にもあるべきだと信じています。

GM: ジュニアゴルフの育成のために、USGAはファースト・ティ・プログラムに多額の寄付をしていますね

DF: ファーストティもゴルフ20/20も、アメリカをリードしているゴルフ団体が協力しているからこそ成功していると言えます。もちろん、日本でもたとえばJGAが独自にゴルフ振興のプログラムを作り、実行していくことが可能ですが、それは基本的

にはプロの団体や用品界、グリーンキーパー協会、支配人協会、あるいは環境団体などと共同作業、あるいはバックアップの下で行われるべきだと言えます。

GM: 環境団体ともですか？

DF: ええ、私達の住む地球の環境を改善し、自然と人間の共存を模索していくことは、ゴルフ界にとっても非常に重要なことです。その方策を考えることは、近年さらに重要性を増しているといえます。USGAのグリーンセクションには、「芝草と環境リサーチ委員会」が25年ほど前から環境問題に取り組んでいます。この委員会の最終目標は、公立の大学と協力して、少ない水と少ない農薬で育つ芝の新品種を開発することにあります。環境問題は、世界的な問題で、それだけにすべての関係者が責任を共有する必要があります。

GM: グリーンセクションの話が生まれましたが、日本は、JGAのグリーンコミッティがなくなってしまうとしたら、アメリカでは、グリーンセクションは、どのような存在意義を持っているのですか？

DF: USGAではテレビ中継がゴルフの振興に大きな役割を果たしていると考えています。テレビは、ゴルフ人口を増加させる大きなファクターだと考えます。これまで全くゴルフをした

です。先ほど申し上げました環境問題との関連もありますが、そもそもグリーンセクションは、USGAの重要なセクションであり、USGAが取り組む主要なプログラムの一つといえます。グリーンセクションは1920年に創設され、USGAが雇用する農学者は20名程おります。彼らが、アメリカ国内約1万6000コースの大部分をカバーし、農学上のアドバイスを与えたり、各コースからの相談に答えています。グリーンセクションは、USGAにとつてなくてはならない部門の一つです。ゴルフコースのクオリティが高まることで、ゴルフの普及にもつながると考えています。

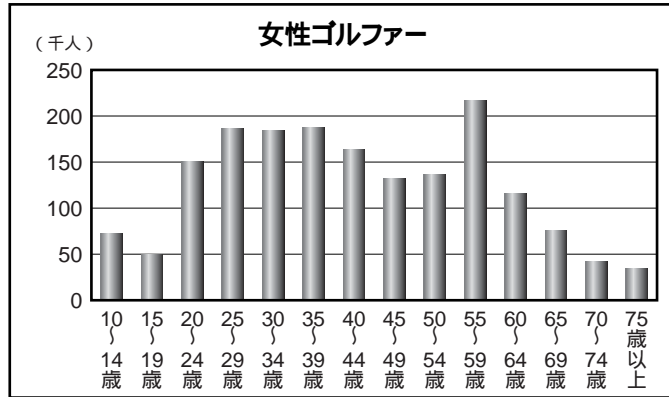
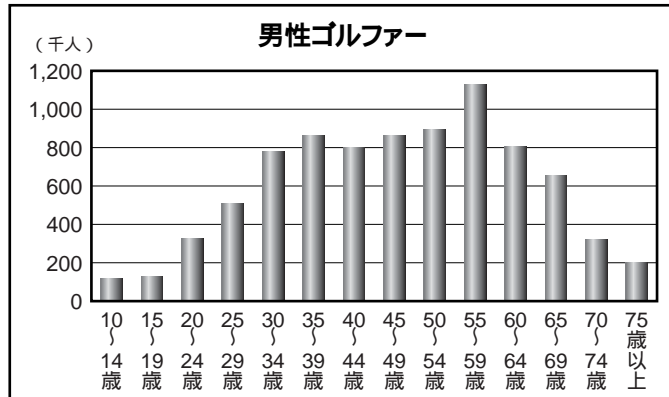
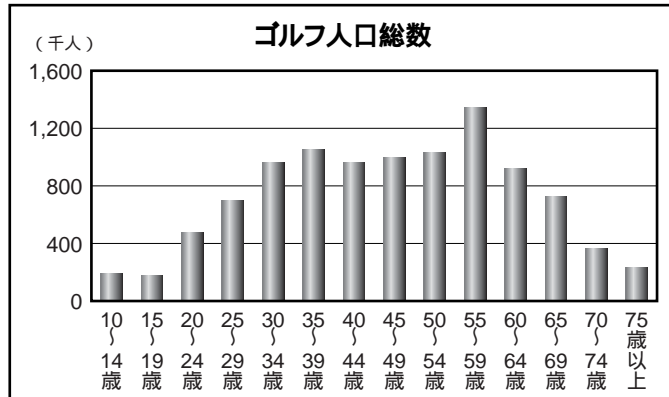
GM: ゴルフの普及・ジュニアの育成に関してお聞きしたいのですが、この活動に大きな役割を果たしているものを挙げる

DF: USGAではテレビ中継がゴルフの振興に大きな役割を果たしていると考えています。テレビは、ゴルフ人口を増加させる大きなファクターだと考えます。これまで全くゴルフをした

ことが無い人達に、最高のコンテンツの下で、才能のある彼女達が、高いレベルで競い、プレーをする姿を見せることで、ゴルフは楽しいと人々に訴える大きな力があると思っています。USGAが主催する全米オープンや全米女子オープン、全米シニアオープン

このゴルフを普及させるという意味からも、私達はJGAと密接な関係を築いてきています。JGAへの完全な信頼関係の下で、全米オープンの地域予選が成功していることに、私も何の不思議も感じていません。このことに限らず、JGAは素晴らしいゴルフ団体だと思っています。そして、地球規模で進んでいますグローバル化は、環境問題だけでなく、ゴルフの普及という点でも同じであり、もっと世界的な協力関係が必要になってきていると考えます。

GM: 今日、トーナメント開催中に関わらず、忙しい中ありがとうございます。



Golf population of Japan ゴルフ人口

日本のゴルフ人口は1000万人といわれている。2007年のレジャー白書では890万人だった。ほぼ同時期に発表された総務省の社会生活基本調査(2006年、平成18年)によると、1013万9000人と推計されている。サンプル数が多い社会生活基本調

査から、日本のゴルフ人口をまとめてみた。社会生活基本調査によると、1000万人というゴルファーは日本の人口(15歳以上)1億1360万人の8.9%にあたり、30歳から64歳までの年齢層でみるとすべての世代で10%以上を占める。

ゴルフ人口が最も多い世代は、55〜59歳の、いわゆる団塊の世代層で、134万5000人、次いで多い世代は団塊ジュニアの世代といわれる35〜39歳の層だ。100万人を超える年代層はこの二つと50〜54歳の層であり、人口構成では団塊の世代とその子供の年代でゴルファーが多いという結果になっている。人口比で最も比率が高いのは45〜49歳の層で13.0%と7.8人

に1人がゴルファーで、人数では団塊の世代が多いが、人口比率では1つ下の世代で高くなっている。世代人口がやや少ない40歳代で参加率が高い点は、マーケティング展開をする上で、ポイントになる数字といえる。

性別では、男性ゴルファーは839万人で、男性人口の6.5人に1人がゴルファーという高い比率になる。また、全ゴルファーの82.7%、ゴルファー10人の内8人が男性で占められている。性別の傾向は全体と同じだ。

女性のゴルフへの参加率は、女性ゴルファーが増えたと言われるが、2006年の時点ではまだ3%程でしかない。しかし、グラフでも分かるが、ゴルフ人口の山を見ると、20〜40代で一つのピークを持っている。もう一つの山は、男性と同じ団塊の世代だが、意外と40歳代以前の層でもゴルフ人口が安定している点は、子育て世代ではゴルフ人口が少ないという定説を書き換えてきているようにも思える。

ただ、人口に対する参加率が低い若い年代と、女性層におけるゴルフ人口の拡大が市場拡大のキー

300号記念企画

Golf Course White Paper

ゴルフ場のための

ゴルフ白書

数字で見るゴルフ場業界の現状

日本のゴルフ場マーケットと世界のゴルフコースデータ

1兆円規模のマーケットを持つゴルフ場業界でありながら、ゴルフ場マーケットが一目で分かる「ゴルフ白書」がない。日本が少子高齢化による人口減少社会に突入する中で、多くの関係者がゴルフ人口減少への危機を口にするが、その割には、業界としての取り組みが進まない。ゴルフ業界が取り組まなければならない課題も、このマーケットデータの中にある。

そこで、ゴルフ場から見た「ゴルフ白書」を、300号企画としてまとめることにした。データは既に目にされているものばかりだが、一つにまとめることで、今のゴルフマーケットの姿が、読者の皆様にも見えてくるはずだ。

日本のゴルフ場マーケット規模を知っていますか？

日本のゴルフ場数は約2400コース、ゴルフ場の入場者数は、2006年(平成18年)度が2年連続の増加で8823万人。

ところが、日本のゴルフ人口は何万人なのだろうか？ ゴルフ場のマーケット規模はどの程度なのだろうか？ レジャー白書の中に、ゴルフ人口と市場規模の表記があ

る程度で、当のゴルフ場業界として独自に調査した数字を持っているわけではない。そして、誰も答えを知らない。

アメリカではNGF(米国ゴルフ財団 National Golf Foundation)が、ゴルフ場数、ゴルフ人口、ラウンド数等を細かく調査し、分析している。NGFのホームページには、こんなFAQ(よくある質問と回答)がある。

Research FAQ's

How many golfers are there in the U.S.?

合衆国のゴルフ人口は？

How many golf courses are there in the U.S.?

ゴルフ場の数は？

How much do golfers spend?

ゴルフ場市場規模は？

What is the average golfer's score and has it changed much over the years?

ゴルファーの平均スコアは？

What percentage of today's golfers maintain a handicap?

ハンディキャップの取得状況は？

What does it cost to play golf?

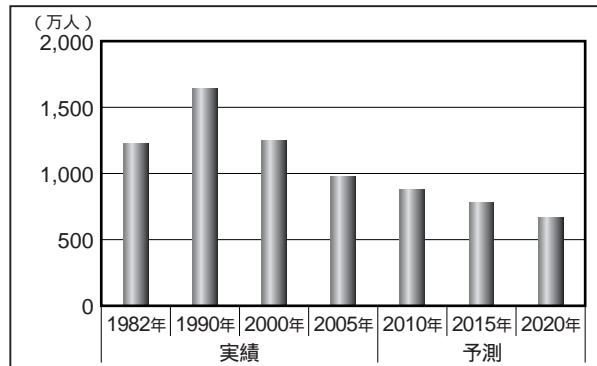
プレー代は？

上記の当たりからまとめてみた。

ゴルフ場の市場規模を推計するために、入場者数と売上規模が必要になる。入場者数については、ゴルフ場利用税がかかっている関係から、世界でも稀なほど正確に分かっている。NGFがアメリカ国内のラウンド数を発表しているが、日本は統計的推測値ではなく、実数で把握ができていない。しかし、ゴルフ場利用税が完全撤廃となると、入場者数を把握できる手段を失うことになる。ゴルフ場利用税撤廃と同時に入場者数を把握する方法を、業界が同時に検討する必要がある。各ゴルフ連盟の現在のシステムも含めて、数を把握する方法も同時に検討して、いつでも実施できるようにすることが必要だ。事の重要性に、後から気づいた、なんて

ゴルフ人口の将来予測

| | 実績 | | | | 予測 | | |
|-----------|-------|-------|-------|------|------|------|------|
| | 1982 | 1990 | 2000 | 2005 | 2010 | 2015 | 2020 |
| ゴルフ人口(万人) | 1,230 | 1,640 | 1,250 | 980 | 880 | 780 | 670 |



ゴルフ業界が独自にマーケットデータを持たなければいけない。また、経済産業省が実施してきた特定サービス産業実態調査報告の調査対象からゴルフ場が外されている。この調査は、金額ベースでの市場規模を計る唯一の大規模な調査でもあり、この調査が今後実施されないとなると、ゴルフ業界が独自に調査をするしか対策はなくなる。これも、早急に対策を検討してほしい案件だ。

ことにならないように、お願いしたい。また、経済産業省が実施してきた特定サービス産業実態調査報告の調査対象からゴルフ場が外されている。この調査は、金額ベースでの市場規模を計る唯一の大規模な調査でもあり、この調査が今後実施されないとなると、ゴルフ業界が独自に調査をするしか対策はなくなる。これも、早急に対策を検討してほしい案件だ。

ゴルフ人口(男女)類別行動者数(2006) - 全国, 都道府県
Participants in Golf by Sex - Japan, Prefectures, 2006

| 地域 | 10歳以上推定人口(千人) | ゴルフ(練習場を含む) Golf (including golf practice range) | | | | | | Area |
|------|---------------|---|-------|-------|-------|--------|------|---------------|
| | | 総数 | | 男 | | 女 | | |
| | | Both sexes | % | Male | % | Female | % | |
| 全国 | 113,604 | 10,139 | 8.9% | 8,390 | 15.2% | 1,749 | 3.0% | Japan |
| 北海道 | 4,967 | 355 | 7.1% | 276 | 11.8% | 78 | 3.0% | Hokkaido |
| 青森県 | 1,258 | 54 | 4.3% | 42 | 7.1% | 11 | 1.6% | Aomori-ken |
| 岩手県 | 1,223 | 53 | 4.3% | 47 | 8.1% | 7 | 1.1% | Iwate-ken |
| 宮城県 | 2,101 | 136 | 6.5% | 117 | 11.5% | 19 | 1.8% | Miyagi-ken |
| 秋田県 | 1,015 | 42 | 4.1% | 35 | 7.3% | 8 | 1.5% | Akita-ken |
| 山形県 | 1,074 | 63 | 5.9% | 53 | 10.3% | 9 | 1.6% | Yamagata-ken |
| 福島県 | 1,843 | 108 | 5.9% | 92 | 10.3% | 15 | 1.6% | Fukushima-ken |
| 茨城県 | 2,646 | 294 | 11.1% | 245 | 18.6% | 49 | 3.7% | Ibaraki-ken |
| 栃木県 | 1,791 | 186 | 10.4% | 156 | 17.5% | 30 | 3.3% | Tochigi-ken |
| 群馬県 | 1,789 | 173 | 9.7% | 136 | 15.5% | 37 | 4.1% | Gumma-ken |
| 埼玉県 | 6,328 | 657 | 10.4% | 538 | 16.9% | 120 | 3.8% | Saitama-ken |
| 千葉県 | 5,436 | 567 | 10.4% | 475 | 17.5% | 92 | 3.4% | Chiba-ken |
| 東京都 | 11,487 | 1,246 | 10.8% | 970 | 17.0% | 276 | 4.8% | Tokyo-to |
| 神奈川県 | 7,901 | 868 | 11.0% | 702 | 17.6% | 167 | 4.3% | Kanagawa-ken |
| 新潟県 | 2,160 | 143 | 6.6% | 122 | 11.7% | 21 | 1.9% | Niigata-ken |
| 富山県 | 983 | 65 | 6.6% | 55 | 11.6% | 10 | 2.0% | Toyama-ken |
| 石川県 | 1,029 | 68 | 6.6% | 61 | 12.3% | 7 | 1.3% | Ishikawa-ken |
| 福井県 | 720 | 40 | 5.6% | 33 | 9.5% | 7 | 1.9% | Fukui-ken |
| 山梨県 | 781 | 86 | 11.0% | 74 | 19.4% | 12 | 3.0% | Yamanashi-ken |
| 長野県 | 1,941 | 184 | 9.5% | 157 | 16.7% | 28 | 2.8% | Nagano-ken |
| 岐阜県 | 1,869 | 157 | 8.4% | 127 | 14.1% | 30 | 3.1% | Gifu-ken |
| 静岡県 | 3,377 | 243 | 7.2% | 199 | 12.0% | 44 | 2.6% | Shizuoka-ken |
| 愛知県 | 6,471 | 688 | 10.6% | 581 | 17.9% | 106 | 3.3% | Aichi-ken |
| 三重県 | 1,662 | 145 | 8.7% | 123 | 15.2% | 22 | 2.6% | Mie-ken |
| 滋賀県 | 1,224 | 111 | 9.1% | 93 | 15.4% | 18 | 2.9% | Shiga-ken |
| 京都府 | 2,356 | 189 | 8.0% | 154 | 13.7% | 35 | 2.9% | Kyoto-fu |
| 大阪府 | 7,840 | 711 | 9.1% | 608 | 16.1% | 103 | 2.5% | Osaka-fu |
| 兵庫県 | 4,961 | 495 | 10.0% | 402 | 17.0% | 92 | 3.5% | Hyogo-ken |
| 奈良県 | 1,263 | 144 | 11.4% | 115 | 19.2% | 30 | 4.5% | Nara-ken |
| 和歌山県 | 915 | 70 | 7.7% | 57 | 13.3% | 13 | 2.7% | Wakayama-ken |
| 鳥取県 | 532 | 32 | 6.0% | 28 | 11.1% | 5 | 1.8% | Tottori-ken |
| 島根県 | 651 | 38 | 5.8% | 35 | 11.3% | 3 | 0.9% | Shimane-ken |
| 岡山県 | 1,724 | 158 | 9.2% | 135 | 16.4% | 23 | 2.6% | Okayama-ken |
| 広島県 | 2,535 | 225 | 8.9% | 196 | 16.1% | 29 | 2.2% | Hiroshima-ken |
| 山口県 | 1,310 | 96 | 7.3% | 87 | 14.1% | 9 | 1.3% | Yamaguchi-ken |
| 徳島県 | 712 | 50 | 7.0% | 44 | 13.1% | 6 | 1.6% | Tokushima-ken |
| 香川県 | 888 | 69 | 7.8% | 61 | 14.4% | 8 | 1.7% | Kagawa-ken |
| 愛媛県 | 1,292 | 82 | 6.3% | 72 | 11.9% | 10 | 1.5% | Ehime-ken |
| 高知県 | 697 | 37 | 5.3% | 32 | 9.8% | 4 | 1.1% | Kochi-ken |
| 福岡県 | 4,454 | 376 | 8.4% | 316 | 15.0% | 60 | 2.5% | Fukuoka-ken |
| 佐賀県 | 751 | 43 | 5.7% | 37 | 10.5% | 6 | 1.5% | Saga-ken |
| 長崎県 | 1,279 | 68 | 5.3% | 60 | 10.1% | 7 | 1.0% | Nagasaki-ken |
| 熊本県 | 1,608 | 126 | 7.8% | 105 | 13.9% | 21 | 2.5% | Kumamoto-ken |
| 大分県 | 1,061 | 69 | 6.5% | 60 | 12.1% | 9 | 1.6% | Oita-ken |
| 宮崎県 | 1,008 | 107 | 10.6% | 91 | 19.3% | 17 | 3.2% | Miyazaki-ken |
| 鹿児島県 | 1,525 | 108 | 7.1% | 93 | 13.1% | 15 | 1.8% | Kagoshima-ken |
| 沖縄県 | 1,170 | 115 | 9.8% | 93 | 16.3% | 21 | 3.5% | Okinawa-ken |

ポイントであることは、この数字でよく分かる。これは、アメリカでも同じようだ。ゴルフ人口については、人口減少社会の到来で、ゴルフ人口の減少が大きな課題になっている。レ

ジャパー白書は、2006レポートの中で将来人口を2015年に780万人、2020年には670万人と予測している。現在の白書人口890万人もやや低い数値だが、白書の予測するゴルフ人口は、

ゴルフマーケットの構造そのものを大きく変える数字といえる。左表は、都道府県別のゴルフ人口を男女別にまとめたものだ。ゴルフ人口減少が課題として挙がる中で、これからのゴルフ場マーケ

ティングで重要性を増すのは地域マーケティングだ。プレー需要を都市部のゴルフファーに頼るだけでなく、地元にもゴルフファーをどれだけ作り出せるかが、ゴルフ場持続のカギとなる。

新用語追加! 付録も改訂充実

ゴルフコース管理者必携の書

『芝草管理用語辞典』

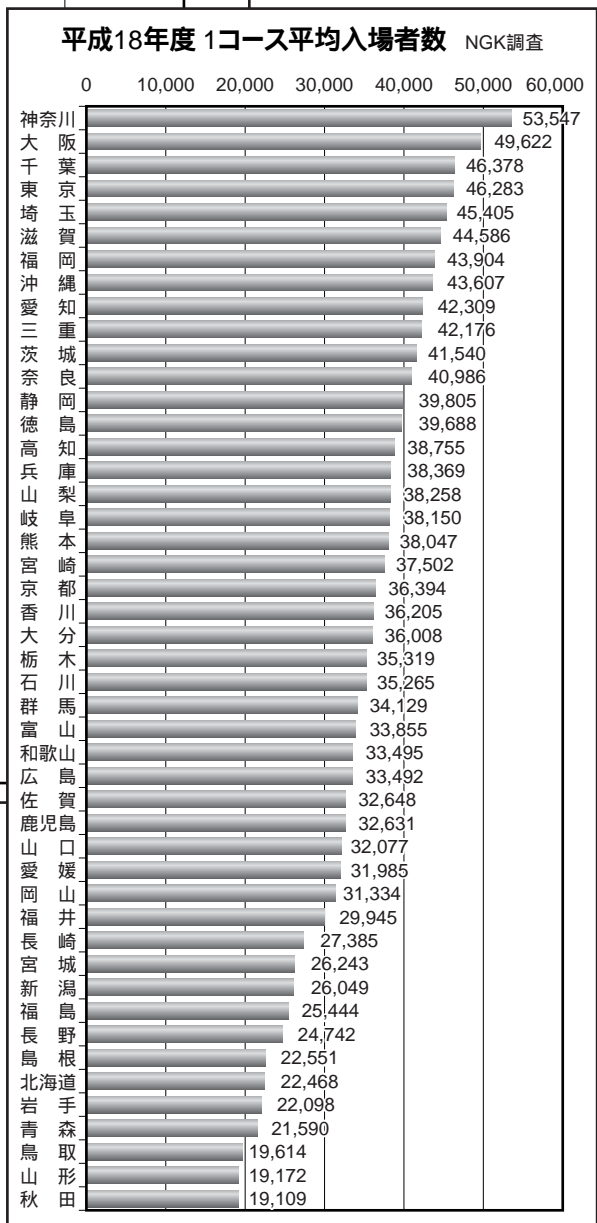
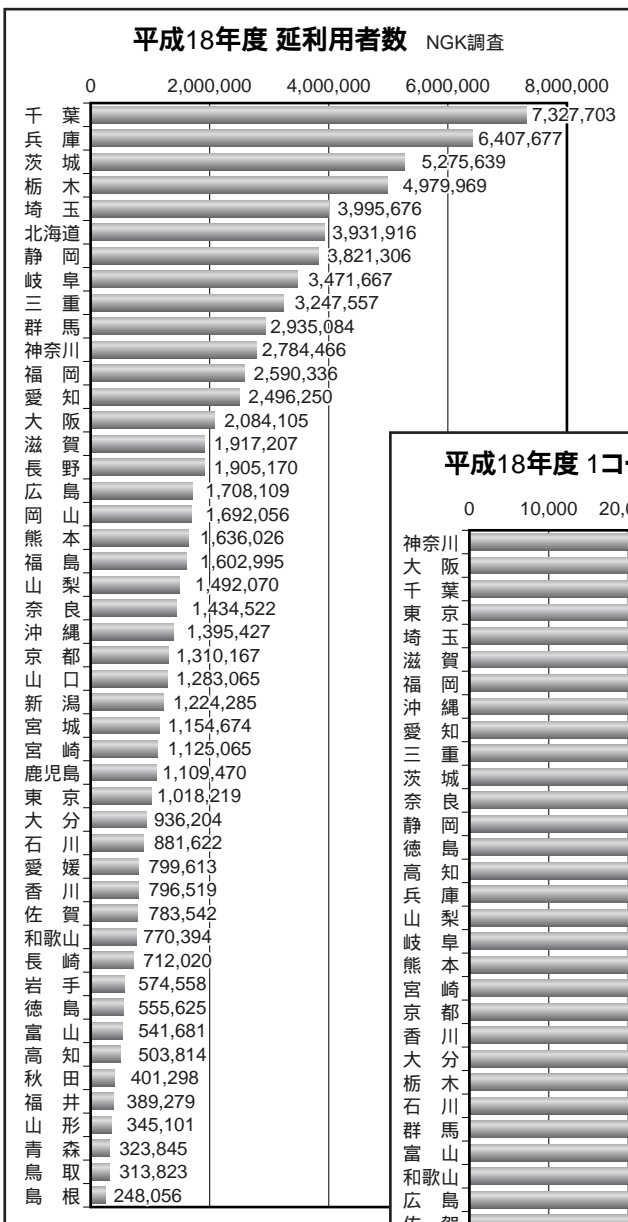
著者 / 眞木 芳助

米国理学修士・農学博士
日本芝草研究開発機構副理事長

3,500用語以上収録 斯界唯一の画期的な実用辞典
ターフマネジメント専門用語をわかりやすく解説
付録・主要芝草/病名/農薬一覧/英文対訳語彙集他

B6判 ハンディタイプ 総400頁
定価 3,990円(税込み)

発行 ikki 一季出版株式会社 ☎ 03(3864)7821



の中でゴルフ場が今後とも安定して経営できるヒントになるはずだ。景気動向だけに原因を求めるとは間違っていないだろうか。都道府県別に延べ入場者数と1コース平均の入場者数をグラフにした。地域差が大きく、これが、ゴルフ場経営の都心と地方のゴルフ場間格差をさらに大きくしているといえる。

1年間にゴルフ場でプレーしているゴルファーの延べ利用者数(ラウンド数)は、平成18年度が8823万4872人。前年度との比較で2.5%増、218万8929人増えた。入場者数の増加は、17年度以降2年連続の増加で、19年度も増加が見込まれている。ところで、ゴルフ人口の減少傾向

ゴルフ場入場者数

Number of golf courses play

は依然として続いている。一部で、女性や若い世代でゴルファーが増えているといわれるが、これを裏付けるデータをゴルフ業界は持

っていない。また、ゴルフ人口の減少が言われる中で、ゴルフ場の入場者数が増えている。この原因を見付けることは、人口減少社会

ゴルフ場数

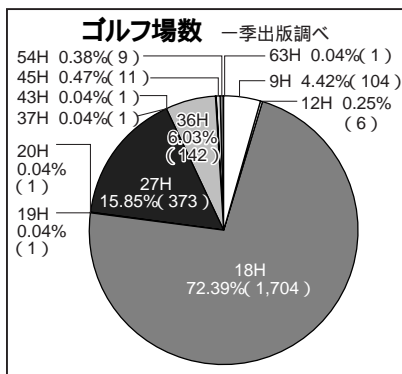
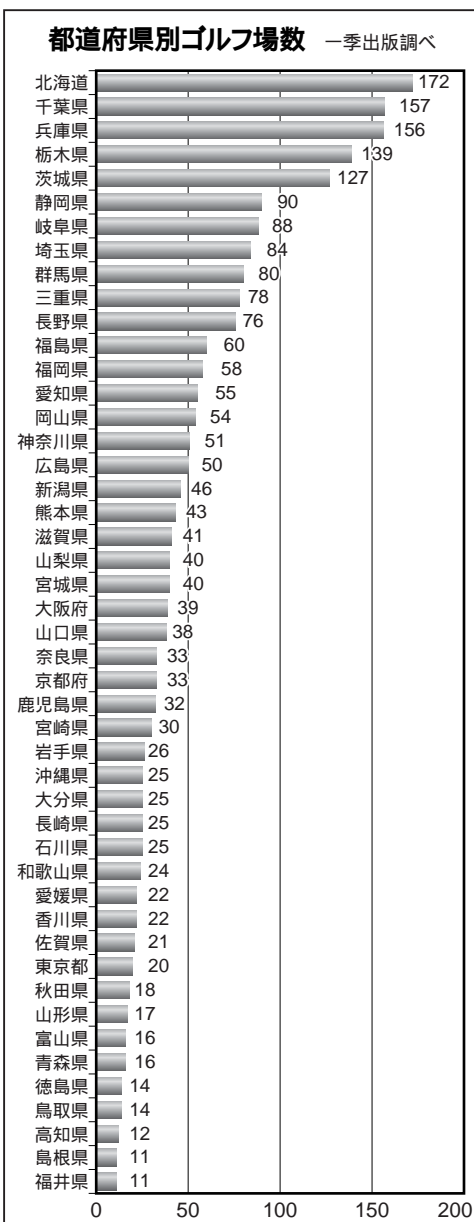
Number of golf courses of Japan

バブル経済が崩壊したとき、ゴルフ場の需給バランスの崩れが、ゴルフ場マーケットの将来を危うくすると危惧された。この危惧は、未だ課題としてマーケットに突き付けられているテーマだが、心配されたゴルフ場の数が減るといふ事態は、今のところは、ゴルフ場の踏ん張りで、現状の数を維持しているといった状況だ。

このゴルフ場の数は、当社調べで、2358コース(平成20年4月中旬)で、既にオープンした2

コースを含めて今年度は5コースがオープンを予定している。継続的な統計数として、NGKが発表する入場者数調査で把握されているゴルフ場数を見ると、18年度で、4年連続の減少となっている。NGKの調査によるゴルフ場数は2446コースで、4年間で減少したゴルフ場数は18コース。率ではまだ1%に満たない。増える要素としては、建設中のゴルフ場が50コース以上あるが、ほとんどがオープンの予定が立っていない。当

面は、大きく減らないとしても、ゴルフ場が減る要因がないわけではない。なお、各調査におけるゴルフ場数の差は、集計基準が違つたため、概ね、日本のゴルフ場数は240



のゴルフ場数が、現状維持されている背景には、民事再生法等によるゴルフ場経営の立て直しがあったことは否めない。法的整理によって再生されたゴルフ場の数は、平成20年3月末時点で586件、738ゴルフ場(別途建設中など48コース)とほぼ3割に当たり、3コースに1コースが何らかの法的処理をしたことになる。その結果、アコーディア・ゴルフとPGMの2大ゴルフ場会社が誕生した。PGMの前社長であるレニハン氏が、PGMの経営規模(ゴルフ場数)は世界のトップ5に入る」と話していたが、トップ5の内の2社が日本でゴルフ場を経営する会社だということは余り知られていないようだ。そして、日本のゴルフ場の297コース(平成20年3月末)、12.6%が外資系ゴルフ場である。ホール規模別にみると、18ホールのゴルフ場が1704コースで、全体の7割強(72.4%)を占め、27ホールが373コース(15.9%)、36ホールが142コース(6%)、9ホールが104コース(4.4%)で、他は1%以下。

大手外資さらにシェア拡大、国内企業も投資企業等の伸張で再編激化

2008年 ゴルフ場企業グループ&系列

2008年

ゴルフ特信資料集

好評発売中

充実の資料

- ゴルフ場企業保有ゴルフ場数ランキング
- ゴルフ場企業保有ホール数ランキング
- 母体企業業種別・保有ゴルフ場名一覧
- 都道府県別法的整理ゴルフ場の簡易一覧
- ゴルフ場売買価格事例一覧
- 平成16年以降の都道府県別経営交代一覧
- 平成10年以降の県別コース名称変更一覧

A4判 定価5,000円(税込み・送料別)

問合せ・申込みは

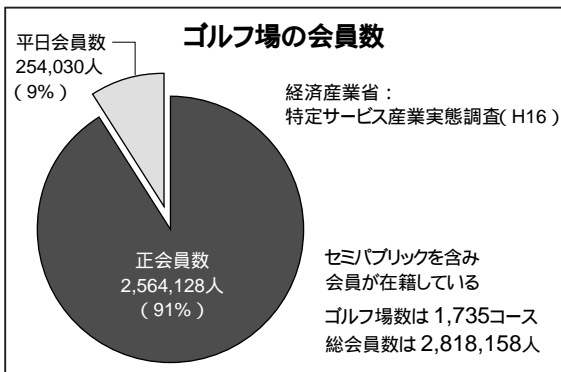
一季出版株式会社

TEL03-3864-7821 FAX03-3864-7820

Golf course market scale

ゴルフ場市場規模

ゴルフ場の市場規模については、平成19年に実施される予定だった経済産業省の特定サービス産業実態調査(以下、特サと表記)でのゴルフ場の調査が実施されていない。この調査は、ゴルフ場の市場規模を計るデータとして、3年毎に実施されてきた。全国規模で、継続性を持った貴重な調査データだったが、いつ実施するかの予定が入っていないという。このままでは、売上規模や従業員数、会員数についての最新データをゴルフ場業界は失うことになる。その特サの数字の最新のものは

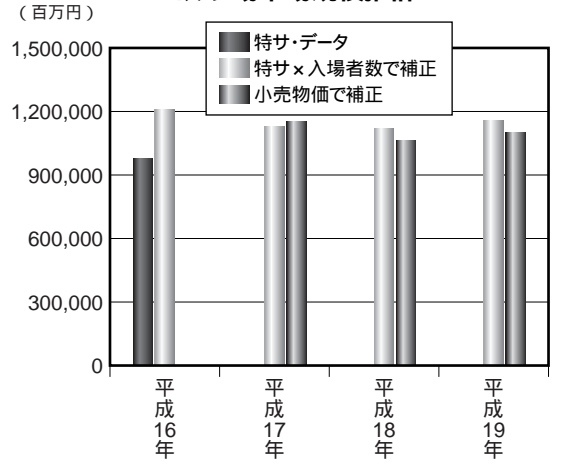


売上規模推計 (百万円)

| | 特サ・データ | 特サ×入場者数で補正 | 小売物価で補正 |
|-------|---------|------------|-----------|
| 平成16年 | 975,846 | 1,207,302 | |
| 17年 | | 1,130,035 | 1,150,826 |
| 18年 | | 1,120,995 | 1,062,763 |
| 19年 | | 1,159,108 | 1,099,901 |

平成16年特定サービス産業実態調査のデータに、NGKが集計した入場者数で補正し、小売物価指数の伸び率を掛けて市場規模を推計

ゴルフ場市場規模推計 (百万円)



平成16年の特サでは、ゴルフ場と

の売上は975億8460万円だった。この調査ではゴルフ場数が2026コースで、入場者数

ゴルフプレー費用の年平均価格 (県庁所在地及び人口15万以上の市)

ゴルフプレー料金(1人・1person) Charges for playing golf 単位:円 In Yen

| 都市 Cities | 2007年 Av. | 2007/2006 | 2007/2002 |
|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 1 札幌 | 4,491 | 159% | 85% |
| 4 青森 | 4,791 | 92% | 84% |
| 5 盛岡 | 5,915 | 95% | 51% |
| 6 仙台 | 5,390 | 94% | 71% |
| 7 秋田 | 9,139 | 101% | 89% |
| 8 山形 | 2,452 | 88% | 65% |
| 9 福島 | 6,174 | 120% | 66% |
| 11 水戸 | 3,613 | 92% | 38% |
| 12 宇都宮 | 4,688 | 131% | 104% |
| 13 前橋 | 4,120 | 99% | 84% |
| 14 さいたま | 10,223 | 101% | 84% |
| 17 千葉 | 5,518 | 91% | 46% |
| 19 東京都区部 | 13,048 | 98% | 98% |
| 22 横浜 | 11,714 | 101% | 100% |
| 26 新潟 | 6,579 | 96% | 87% |
| 28 富山 | 6,992 | 98% | 72% |
| 29 金沢 | 10,507 | 92% | 95% |
| 30 福井 | 5,403 | 96% | 74% |
| 31 甲府 | 6,365 | 80% | 69% |
| 32 長野 | 6,896 | 97% | 76% |
| 34 岐阜 | 12,488 | 101% | 89% |
| 35 静岡 | 10,595 | 102% | 80% |
| 37 名古屋 | 10,369 | 92% | 78% |
| 39 津 | 10,340 | 100% | 128% |
| 40 大津 | 7,063 | 98% | 75% |
| 41 京都 | 12,625 | 103% | 96% |
| 42 大阪 | 14,297 | 95% | 74% |
| 45 神戸 | 8,536 | 92% | 91% |
| 49 奈良 | 9,197 | 96% | 65% |
| 50 和歌山 | 4,543 | 86% | 81% |
| 51 鳥取 | 6,607 | 89% | 70% |
| 52 松江 | 9,097 | 98% | 86% |
| 53 岡山 | 8,025 | 100% | 79% |
| 54 広島 | 5,061 | 103% | 74% |
| 56 山口 | 2,699 | 94% | 45% |
| 58 徳島 | 5,448 | 99% | 69% |
| 59 高松 | 4,554 | 100% | 90% |
| 60 松山 | 10,158 | 101% | 102% |
| 61 高知 | 6,989 | 92% | 85% |
| 62 福岡 | 8,243 | 92% | 80% |
| 64 佐賀 | 8,750 | 108% | 136% |
| 65 長崎 | 5,339 | 95% | 91% |
| 67 熊本 | 3,724 | 124% | 81% |
| 68 大分 | 5,623 | 100% | 76% |
| 69 宮崎 | 3,638 | 96% | 79% |
| 70 鹿児島 | 4,839 | 103% | 66% |
| 71 那覇 | 8,687 | 100% | 98% |
| 平均 | 7,332 | 98% | 81% |

総務省：小売物価統計 データのない都市名は省略

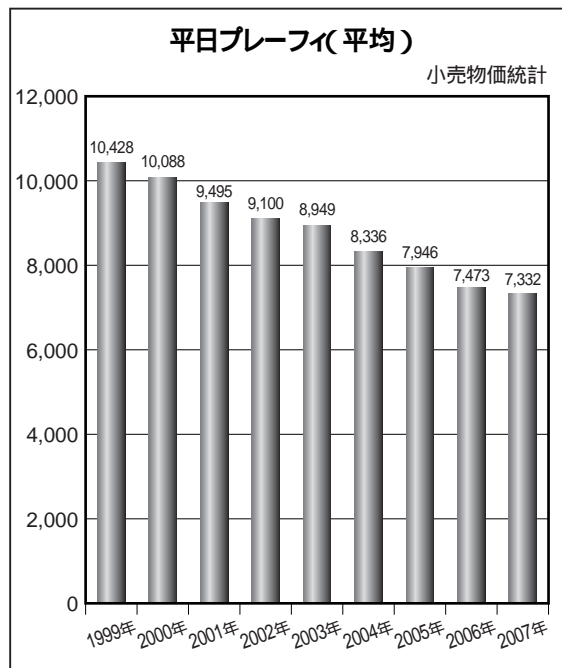
Golf play cost

ゴルフプレー費用

ゴルフ場の入場者数が回復しているが、客単価は依然として下がっている。入場者数の増加傾向も、一過性で終わるようなことになれば、客単価の低下は、苦しいゴルフ場経営に更に追い打ちをかけることになる。

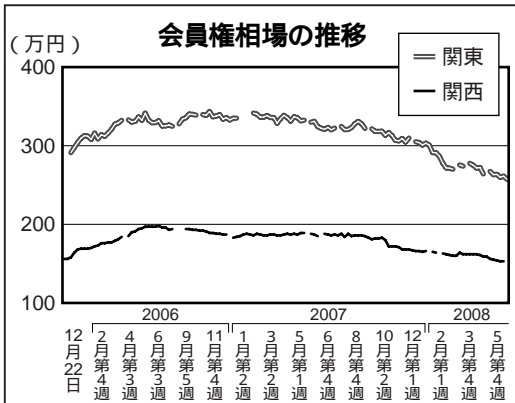
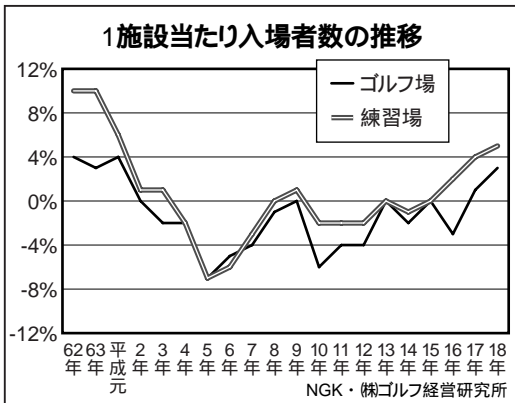
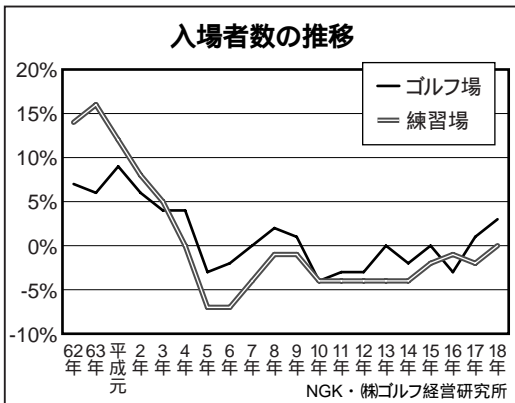
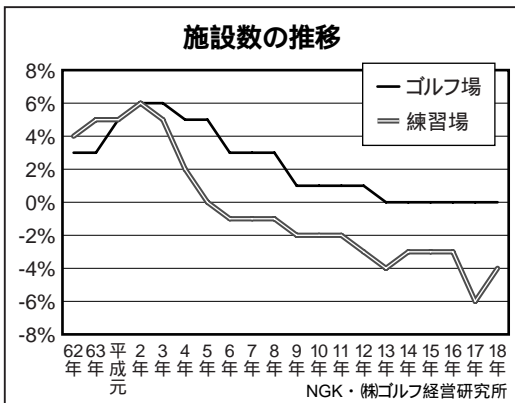
しかし、消費者であるゴルファーのニーズがゴルフマーケットの衰勢を決めるという図式はもはや変わることはない。

ゴルファーのプレーに係る費用については、レジャー白書では、年額12万2600円、1回当たりの費用は1万1350円としている。これには、会費、用具費等が含まれる。総務省の小売物価統計に調査している小売物価で、平日のプレーフィが調べられている。2007年の平均は7332円だった。この金額は図にあるように



まだ低下を続けており、ゴルフ場のプレーフィはまだまだ下げ止まっていな

い。ただ一部地域において、前年より高くな



ゴルフ練習場との連携
 ゴルフ練習場の利用者数は、(株)ゴルフ経営研究所の調べによると、2006年(平成18年)は974万2000人となり、15年振りに増加した。しかし、増加したとはいえ率で0.1%とほぼ前年並みの人数にとどまっている。一方施設数は14年連続で減少を続けており、施設数は3818場となった。施設数が減少を続けている結果、1施設当たりの利用者数は、

4年連続の増加となり、2万5517人。
 ゴルフ練習場のマーケットとゴルフ場のマーケットは密接に関連して動いている。アコーディア・ゴルフが、練習場との提携を強化しているが、同社の動きにあるように、これからのマーケットを考えると、これからのマーケットを考えると、生活の場の中のゴルフという視点が、マーケット拡大の切り口となるはずだ。ゴルフ場は、練習場とショップとの密接な関係

高齢化社会の到来がいわれている。高齢者と孫世代との組み合わせなど、様々な提案が、様々な業種で始まっている。ここには、健康というキーワードがある。ゴルフは、中高年のメタボ対策という追い風も期待できる。生活の場でゴルフを普及させるには、ゴルフ練習場をもつと活用するシステムを作り上げることが。
ゴルフ会員権の動き
 ゴルフ会員権へのニーズは低調

に推移しているようだ。東西とも会員権相場は、下落傾向を続けている。2008年6月上旬現在で、関東地区平均相場は257万円で、関西地区は153万円。
 こうした動きは、プレー料金が安くなった、予約が取りやすくなったといったプレー環境の整備が進んだことも原因と考えられるが、ここはメンバーシップの真価が問われていると考える必要がある。この点では、メンバーシップそのものの評価が二極に分かれ、それが評価を更に顕著なものにする動きとなると考えられる。ただし高額モノの動きが鈍い。

Driving range market scale and golf membership ゴルフ練習場マーケットと会員権の動向

年間売上高

| ゴルフ場数 | 計 | 年間売上高(百万円) | | | | | |
|-------|---------|-------------------------|-----------|---------|--------|-----------|--------|
| | | 利用料金収入 (グリーンフィー・諸経費) | キャディフィー収入 | 名義書換料収入 | 年会費収入 | 食堂・売店(直営) | その他の収入 |
| 2,026 | 975,846 | 484,043 | 153,154 | 35,795 | 63,185 | 146,951 | 92,720 |

年間営業費用

| ゴルフ場数 | 計 | 事業所全体の年間営業費用(百万円) | | | | | | |
|-------|---------|-------------------|--------------|--------|--------|--------|-----------------------|--------------|
| | | 給与支給 総額 | コース施設 管理費 | 計 | 賃借料 | | 食堂・売店 (直営) 売上原価 | その他の 営業費用 |
| | | | | | 土地・建物 | 機械・装置 | | |
| 2,026 | 930,105 | 359,198 | 101,800 | 74,149 | 57,188 | 16,961 | 75,167 | 319,792 |

従業員数

| 計 | 従業者数 | | | | | | | | | |
|---------|-------------------------|--------|---------|-----|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 個人事業主、無給家族 従業者又は有給役員 | | 常用雇用人 | | | | | | 臨時雇用人 | |
| | | | 正社員、正職員 | | パート・アルバイト等 | | | | | |
| 計 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 |
| 128,995 | 47,824 | 81,171 | 2,113 | 262 | 30,751 | 37,059 | 12,594 | 37,062 | 2,366 | 6,788 |

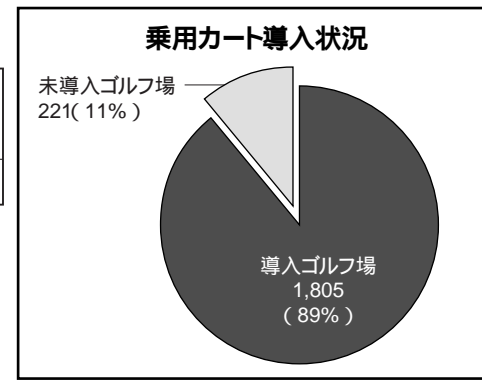
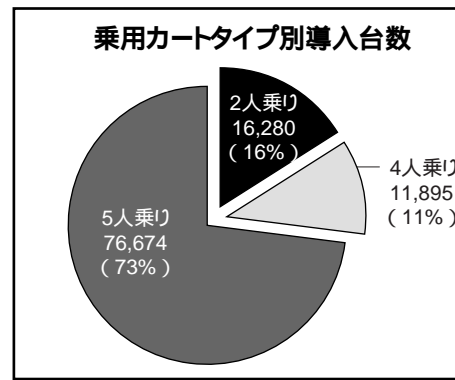
| 計 | ゴルフ場業務に従事する部門別従業者数(人) | | | | | |
|---------|-----------------------|------------|-------------|--------|---------------|--------|
| | 管理・ 営業部門 | フロント 部門 | 施設・ 造園部門 | キャディ | 食堂・売店 (直営) | その他 |
| 128,995 | 14,360 | 9,828 | 24,310 | 50,130 | 19,873 | 10,494 |

乗用カート導入数

| ゴルフ場数 | 導入 ゴルフ場 | 乗用カート導入数 | | | 未導入 ゴルフ場 |
|-------|------------|----------|--------|--------|-------------|
| | | 2人乗り | 4人乗り | 5人乗り | |
| 2,026 | 1,805 | 16,280 | 11,895 | 76,674 | 221 |

駐車場台数

| ゴルフ場数 | 収容台数 | 1ゴルフ場当たり |
|-------|---------|----------|
| 2,026 | 390,493 | 193 |



売上規模を推定し、これに消費者物価から平日のプレーフィーの伸び率をかけて市場規模を推計してみた。
 推計される平成19年の市場規模は1兆1000億円程度となる。この数字から1コース平均の売上高は4億6000万円程度になる。因みに16年の1コース平均売上高は4億8000万円だった。
 この特サのデータには、会員数、売上げ、費用、従業員状況といった貴重なデータが含まれている。16年のデータを再掲載した。ここには、乗用カートの導入コース数や台数といったデータや、駐車台数といったものも含まれている。

が7388万4000人だった。この年のNGKが発表した入場者数が8530万7000人で、ゴルフ場利用税ベースの入場者数で平成16年のゴルフ場の市場規模を推計すると約1兆2000億円に

なる。この売上げに、経済産業省の特定サービス産業動態統計速報の前年比指数を掛けて17年以降の

| 国名 | コース数 | メンバー数 |
|--------------|------|--------|
| ブルキナファソ | 1 | 不明 |
| ブルネイ | 5 | 不明 |
| ブルンジ | 1 | 不明 |
| プエルトリコ(米領) | 28 | 不明 |
| ベトナム | 16 | 不明 |
| ベナン | 2 | 不明 |
| ベネズエラ | 31 | 不明 |
| ベリーズ | 2 | 不明 |
| ベルギー | 77 | 50,393 |
| ベル- | 12 | 不明 |
| 香港 | 12 | 不明 |
| ホンジュラス | 7 | 不明 |
| ボスニア・ヘルツェゴビナ | 1 | 不明 |
| ボツワナ | 12 | 不明 |
| ボリビア | 8 | 不明 |
| ポーランド | 24 | 1,726 |
| ポリネシア(仏領) | 1 | 不明 |
| ポルトガル | 78 | 14,342 |
| マーシャル諸島 | 1 | 不明 |
| マカオ(中国領) | 2 | 不明 |
| マダガスカル | 3 | 不明 |
| マラウイ | 12 | 不明 |
| マルタ | 1 | 674 |
| マルチニーク(仏領) | 1 | 不明 |
| マレーシア | 190 | 不明 |
| 南アフリカ | 450 | 不明 |
| ミャンマー | 80 | 不明 |
| メキシコ | 180 | 不明 |
| モーリシャス | 10 | 不明 |
| モーリタニア | 1 | 不明 |
| モザンビーク | 1 | 不明 |
| モルディブ | 1 | 不明 |
| モロッコ | 21 | 不明 |
| モンゴル | 1 | 不明 |
| ヨルダン | 1 | 不明 |
| ラオス人民民主共和国 | 5 | 不明 |
| ラトビア | 3 | 700 |
| リトアニア | 1 | 265 |
| リヒテンシュタイン | 1 | 不明 |
| リビア | 2 | 不明 |
| リベリア | 3 | 不明 |
| ルーマニア | 4 | 590 |
| ルクセンブルク | 6 | 3,912 |
| ルワンダ | 1 | 不明 |
| レソト | 1 | 不明 |
| レバノン | 5 | 不明 |
| レユニオン(仏領) | 3 | 不明 |
| ロシア連邦 | 7 | 5,150 |

データは、各国ゴルフ連盟発表の数字とGolf Digest(US)を参考にまとめた。表中のメンバー数の印はゴルフ人口を表し、それ以外は各国ゴルフ連盟が把握するメンバー数

| 国名 | コース数 | メンバー数 |
|-----------------|------|-----------------|
| タックス&ケイコス諸島(英領) | 2 | 不明 |
| タイ | 200 | 不明 |
| 台湾 | 63 | 不明 |
| タンザニア | 5 | 不明 |
| チェコ | 74 | 35,369 |
| チャド | 1 | 不明 |
| 中央アフリカ共和国 | 1 | 不明 |
| 中国 | 310 | 不明 |
| チュニジア | 13 | 不明 |
| 朝鮮民主主義人民共和国 | 3 | 不明 |
| チリ | 60 | 不明 |
| デンマーク | 177 | 145,310 |
| トーゴ | 1 | 不明 |
| トリニダード・トバゴ | 8 | 不明 |
| トルコ | 17 | 6,300 |
| トンガ | 1 | 不明 |
| ドイツ | 684 | 552,388 |
| ドミニカ共和国 | 25 | 不明 |
| ナイジェリア | 48 | 不明 |
| ナウル | 1 | 不明 |
| ナミビア | 22 | 不明 |
| ニウエ | 1 | 不明 |
| ニカラグア | 3 | 不明 |
| ニジェール | 1 | 不明 |
| 日本 | 2358 | 8,900,000 |
| ニューカレドニア(仏領) | 3 | 不明 |
| ニュージーランド | 419 | 125,000 |
| ネパール | 6 | 不明 |
| ノーフォーク島(豪領) | 1 | 不明 |
| ノルウェー | 164 | 122,000 |
| バーレーン | 1 | 不明 |
| ハイチ | 1 | 不明 |
| ハンガリー | 8 | 2,140 |
| バヌアツ | 4 | 不明 |
| バハマ | 12 | 不明 |
| バミューダ諸島(英領) | 8 | 4,000 |
| バルバドス | 6 | 不明 |
| バングラデシュ | 10 | 15,000 ~ 20,000 |
| パキスタン | 35 | 不明 |
| パナマ | 6 | 不明 |
| パプア・ニューギニア | 7 | 不明 |
| パラグアイ | 8 | 不明 |
| フィジー | 15 | 不明 |
| フィリピン | 70 | 不明 |
| フィンランド | 117 | 116,473 |
| フェロー諸島(デンマーク領) | 1 | 不明 |
| フョークランド諸島(英領) | 2 | 不明 |
| フランス | 559 | 378,275 |
| ブータン | 4 | 不明 |
| ブラジル | 107 | 不明 |
| ブルガリア | 3 | 125 |

Overseas golf course 海外のゴルフ場

韓国のゴルフ場マーケットは、一時の日本のバブルを思わせるものがあるようだが、中国や東南アジアでもゴルフ熱は高まっている。それだけでなく、ヨーロッパをはじめとして世界各国でゴルフマーケットは拡大している。すでに、日本が世界第2位と想っていたら、いつの間にか違っていたというところにもなりかねない状況がある。世界各国のゴルフ連盟等の協力を得て、世界のゴルフ場とゴルフ人口をまとめた。ゴルフ場数が不明な国は一覧から除いた。ここにある以上の細かなデータも入手できたのだが、データが集まることで、不完全さも目立つことから、読者及び今回協力を頂いた各国ゴルフ連盟などの、改めてご協力を頂けるように、当社のホームページで一覧表を公開して、更に正確な世界ゴルフマップを整備したいと考えている。当社のホームページは<http://www.iki-web.com>。連絡はメールアドレス: gommap@iki-web.com。

世界のゴルフ場数とゴルフ人口

| 国名 | コース数 | メンバー数 | 国名 | コース数 | メンバー数 |
|----------------------|------|---------|------------------|-------|------------|
| キプロス | 9 | 1,400 | アイスランド | 61 | 15,865 |
| キューバ | 3 | 不明 | アイルランド | 414 | 289,120 |
| キリバス | 1 | 不明 | アゼルバイジャン | 1 | 不明 |
| キルギスタン | 1 | 不明 | アフガニスタン | 1 | 不明 |
| ギアナ(仏領) | 1 | 不明 | アメリカ | 15590 | 28,556,500 |
| ギリシャ | 6 | 1,339 | アラブ首長国連邦 | 18 | 不明 |
| クウェート | 3 | 不明 | アルジェリア | 1 | 不明 |
| クック諸島 | 2 | 不明 | アルゼンチン | 244 | 不明 |
| クリスマス島(豪領) | 1 | 不明 | アルバ(蘭領) | 2 | 不明 |
| クロアチア | 2 | 550 | アルメニア | 1 | 不明 |
| グアテマラ | 8 | 不明 | アンギラ島(英領) | 1 | 不明 |
| グアデループ島(仏領) | 1 | 不明 | アンゴラ | 2 | 不明 |
| グアム(米領) | 8 | 不明 | アンチグア・バーブーダ(英領) | 3 | 不明 |
| グリーンランド(デンマーク領) | 2 | 不明 | イスラエル | 2 | 1,300 |
| グレナダ | 1 | 不明 | イタリア | 258 | 91,791 |
| ケイマン諸島(英領) | 3 | 不明 | イラン(回教共和国) | 1 | 不明 |
| ケニア | 38 | 不明 | イングランド | 1897 | 910,900 |
| コートジボアール | 5 | 不明 | インド | 175 | 不明 |
| ココス(キーリング)諸島(豪領) | 1 | 不明 | インドネシア | 130 | 不明 |
| コスタリカ | 10 | 不明 | インド洋地域(英領) | 1 | 不明 |
| コロンビア | 51 | 不明 | ウェールズ | 158 | 64,557 |
| コンゴ共和国 | 5 | 不明 | ウガンダ | 15 | 不明 |
| コンゴ民主共和国 | 5 | 不明 | ウクライナ | 1 | 不明 |
| サウジアラビア | 10 | 不明 | ウズベキスタン | 1 | 不明 |
| サモア | 1 | 不明 | ウルグアイ | 10 | 不明 |
| ザンビア | 5 | 不明 | ヴァージン諸島(米領) | 3 | 不明 |
| シエラレオネ | 1 | 不明 | エクアドル | 8 | 不明 |
| シリア | 1 | 不明 | エジプト | 14 | 3,000 |
| シンガポール | 25 | 不明 | エストニア | 6 | 1,387 |
| ジブチ | 1 | 不明 | エチオピア | 2 | 不明 |
| ジャマイカ | 10 | 不明 | エルサルバドル | 2 | 不明 |
| ジンバブエ | 45 | 不明 | オーストラリア | 1500 | 1,132,000 |
| スイス | 92 | 52,967 | オーストリア | 154 | 100,266 |
| スウェーデン | 480 | 581,000 | オマーン | 4 | 不明 |
| スコットランド | 575 | 249,311 | オランダ | 154 | 303,000 |
| スペイン | 318 | 318,337 | オランダ・アンティル諸島(蘭領) | 4 | 不明 |
| スリナム | 1 | 不明 | ガーナ | 12 | 不明 |
| スリランカ | 3 | 不明 | カーボベルデ | 2 | 不明 |
| スロバキア | 9 | 4,057 | ガイアナ | 1 | 不明 |
| スロベニア | 11 | 7,272 | カザフスタン | 5 | 360 |
| スワジランド | 5 | 不明 | カタール | 5 | 不明 |
| セイシェル | 2 | 不明 | カナダ | 2300 | 5,952,000 |
| セネガル | 4 | 不明 | ガボン | 5 | 不明 |
| セルビア | 1 | 300 | カメルーン | 2 | 不明 |
| セントクリストファー・ネイビス | 3 | 不明 | 韓国 | 234 | 不明 |
| セントビンセントおよびグレナディーン諸島 | 1 | 不明 | カンボジア | 3 | 不明 |
| セントヘレナ(英領) | 3 | 不明 | ガンビア | 3 | 不明 |
| セントルシア | 3 | 不明 | 北アイルランド | 122 | 不明 |
| ソロモン諸島 | 1 | 不明 | 北マリアナ諸島(米領) | 7 | 不明 |

好評発売中! プロフェッショナルをめざす
全面改訂 新版 『キャディ読本』

プレーヤーを助けるキャディの心構えと仕事
キャディ教育や乗用カート利用の研修に最適

新書判 120頁
定価1200円(税込み、送料別) お申し込みは一季出版(株)まで